

【事業者さま向け】経営力向上に関するアンケート

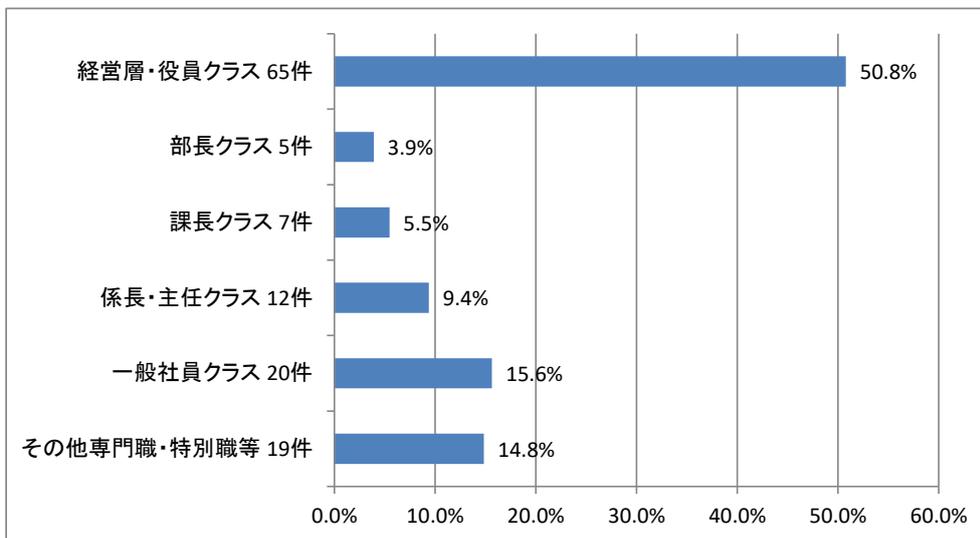
1 調査概要

- (1) 調査の目的 市内事業者のみなさまに様々な経済・社会環境の変化に対応するために、経営力の向上に必要だと感じていることを調査するため
- (2) 調査対象 河内長野市役所LINE公式アカウント友だち登録者 + 河内長野市事業者支援窓口LINE(産業観光課)友だち登録者
- (3) 調査期間 令和5年6月30日(金)～7月7日(金)
- (4) 回答数 128件
- (5) 担当課 河内長野市環境経済部産業観光課

2 調査結果

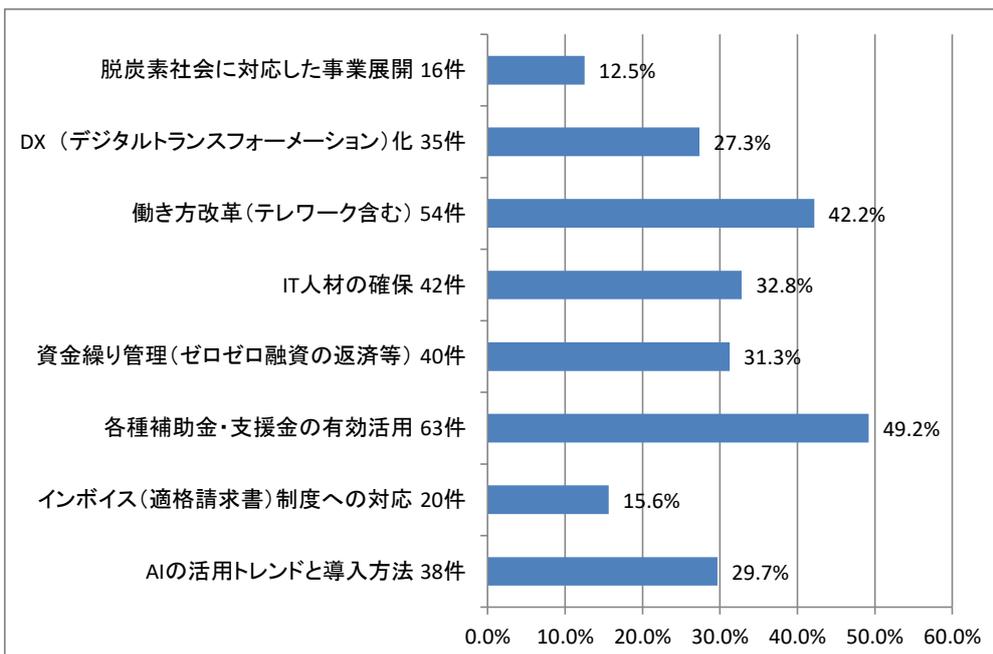
1 あなたの現在の役職として、最も近いものを選んでください。(単一選択)

有効回答数
128



2 様々な経済・社会環境の変化に対応するために、企業の経営力向上に必要だと感じているものを選択してください。

有効回答数
128



3 企業の経営力向上のための、Q2で選択した項目を選んだ理由や現在の課題をご記入ください。(任意)

有効回答数
35

No. 自由意見(任意) 35件	
1	企業活動に適した環境の整備【土地、平地】
2	被害に遭わない対策や被害発生した際の対応が出来る体制を確立する必要がある。
3	仕事がキツイのに給料、ボーナス少ないので離職する人が相次いでいるが、募集かけてもこない。そのため残る人間に負荷がかかり、欠勤が増える。悪循環だが、そんな中みんな頑張っているのには頑張れとしか言わない。結果、お金。
4	インボイス制度、ネットで検索しても自分はどうなのか、など具体的な事がよくわからない。
5	企業規模によって、ITやAIへの取り組みには大きな差があります。補助金や支援金をそれらを活用していく為の資源として利用出来たらベストですね。
6	AI時代いち早く、組織として対応が必然。
7	顧客情報など紙ではなく電子化したい。
8	生活様式がコロナで変化し、今現在もまだまだコロナ前に戻っていない状況で支援の打ち切りはしんどい。
9	育休や病欠など、未だに取りにくいと思うから。
10	限られた資源で最大の効果を出す必要があるため。社員の定着率が高くならず、IT人材が常に流動的である事。
11	AIの活用を検討。
12	ゲーム開発系の会社にいますが、テレワークが進んでおり、入社することはまれになりました。家にいることで、子供の育成に関われるようになれば、フレックスで働けることも時間的にも良いと思います。市内までの出社にかかる時間もありません。脱炭素社会に対する必要性は、世界的なトレンドとして、ココに目を向けていかないと販促面で大きな不利益を被る状況にあると思います。またリチウム等の資源争奪戦に日本企業が負けるケースも増えており、新たな技術開発、サプライチェーンのありかたにも脱炭素を掲げながら取り組む必要がありそうです。
13	資金繰り管理(ゼロゼロ融資の返済等)
14	必要のない出勤や無駄な人件費、支出が多い。
15	よりお客さまとの時間を確保するためにもDX化は必要と感じております。
16	DX(デジタルトランスフォーメーション)化、働き方改革(テレワーク含む)、IT人材の確保 資金繰り管理(ゼロゼロ融資の返済等)、各種補助金・支援金の有効活用、インボイス(適格請求書)制度への対応、AIの活用トレンドと導入方法
17	起業したい女性のバックアップとなって、共に伴走し、活気ある河内長野に。
18	当社と取り引きして良かったと思ってもらえる企業として、今後もより一層努力して行く。
19	販路拡大。広告を積極的にうつ。
20	●働き方改革 実際にテレワークを活用しているものですが、上手く活用することで、私生活が豊かになるので、テレワークができるだけで、メンタル疾患でも働ける人、介護があり家を離れられない人が求人に応募しますし、採用できます。また、時短や育休の短縮も自由に選べます。選ばれる企業になるには、出社(座っているだけ)でも評価されるのはダメで、家にいたら成果を評価できないような経営層もダメです。 ●脱炭素 身の回りにあるものは全て炭素と酵素の反応で出来上がっています。化合物は炭素の結合でできています。それほど重要な自然資源。
21	ITが手段となった現代において、ITは必須と考えます。
22	河内長野市は高速道路も無く、魅力的なショッピングセンターも無く、土地の高低差が激しく若い人材が住みたいと思え無い街で人材が集まらないです。
23	地球温暖化はさまざまな副次的課題を生んでおります。課題解決に向けた取り組みは、起業や企業成長のチャンスです。
24	ゼロゼロ金利の支払いが始まった。
25	消費者の戻りがまだまだ弱い。
26	若い人が継続して働ける環境の為に働き方改革は不可欠。その為にDX、IT、AI活用は必要。
27	融資の返済とコロナ明けの景気回復が間にあっていない。融資を受けた中から返済をしている状態。貸し渋りも有り経営していけるか分からない。

28	原材料高騰など、経済情勢がみるみるうちに変わりゆく中、年齢層の幅内でIT等の理解がおぼつかないところがありえると感じる。 企業財政等については、もっともって余裕を持って運営出来ることにより、新たな開発等が出来る環境を作れることにより、人、企業、街、国の発展に繋がっていくと思う。地域が一丸となり事業者が集え進行を深め一丸になることが課題ではないかとおもえる。
29	清掃業務は機械化、自動化が遅れている。従事者が高齢な割合が多い為だと考えられる。 直感的に使える機械や、技術や体力に依らない清掃システムが必要で、その為のエンジニアが必要だと考える。
30	society5.0を見据えて、WEB3と共創による課題解決能力が必要だと感じている。しかし、当社にはWEB3導入するための社内リソースや、共創するための社内整備などが不足している。WEB3ドメイン取得やNFT発行など費用が重たい。こういった取り組みは、河内長野市の関係人口の増加に資することから、地域の課題と会社の抱える課題はリンクしていると考えており、新規補助金または経費負担を丸ごと負担していただくなどの支援がほしい。いま、WEB3導入に遅れば遅れるほど、得することは無いので焦りを覚えている。
31	念頭にある課題につき。
32	生産性と作業効率のアップを進めていかないと衰退する一方だと思っているため。
33	中小企業にとって脱炭酸の課題やITに関する義務を行う人材育成が必要で、自社では人材が確保出来ない問題がある。
34	選ぶものがなかったのだ。
35	資金ショートや黒字倒産が怖いから。

4 Q2で選択した項目以外に企業の経営力向上のために必要だと感じているものがあれば、ご記入ください。(任意)

有効回答数
35

No. 自由意見(任意) 35件

1	社員の能力を更に向上させる仕掛けを考える。
2	経営陣の考え方を斬新なアイデアでチェンジできる人に変わればいい。
3	経営者の意識改革
4	若手育成の為、リーダーの教育(褒め、改善提案等のマニュアル化)またAIチャット。
5	同一労働同一賃金を徹底させる。 正社員(総合職、一般職)、契約社員、派遣社員、パートタイマーの賃金差をなくす。
6	人材確保
7	固定費削減
8	販路の開拓
9	マーケティング力
10	エネルギーと目的、新入社員の定着(やりがいがあるということばを一人ひとりに明確化すること)
11	人材育成
12	行政の補助や支援
13	さらなる女性活躍推進 女性が育児と両立しながらでも働きたい、働きやすいと思える組織づくり
14	補助金、支援金の有効活用
15	投資
16	スタッフ皆の接客・技術向上
17	芯となる情熱とやり抜く力
18	経営効率化の進め方と組織作りの人材確保が課題
19	当社と取り引きして良かったと思ってもらえる企業として、今後もより一層努力して行く。
20	営業努力
21	聞く力
22	人を管理監督する能力
23	全て人材確保の為に、若い人が住みたいと思う街上位の市を、研究して街作りするべきです。
24	SDGsへの取り組み
25	イノベーション
26	高齢者でも短時間で働ける環境
27	後継者の育成

28	一人ひとりの健康
29	補助金や追加融資を自治体や国で助けてほしい。 また、働き手が高齢化しているが、そもそも、河内長野市に仕事がないので、若い人が集まらない。
30	地域内で事業者同士が気軽に親睦を深めあえる機会、場をもっともっと作ることが必要ではないかと思う。
31	技術移転が難しいので、人材を育てるシステム創りが必要。
32	society5.0分野、WEB3(メタバース、DAO、NFTなど)分野の専門家への相談機会やセミナーがあると助かります。この分野に限らず、最先端かつ近未来に必要となる技術分野について、可能な範囲で自治体主導の情報収集を行える環境があれば経営の持続化につながると思います。
33	念頭にある課題につき
34	優秀な人材の確保、またそのために必要な市の政策
35	免税